

平成16年3月期 第3四半期業績の概況(連結)

平成16年1月30日

上場会社名 株式会社 島精機製作所 (コード番号: 6222 東証・大証各第1部)
 (URL <http://www.shimaseiki.co.jp/>)
 代表者 代表取締役社長 島 正博
 問合せ先責任者 常務取締役経理部長 田中 雅夫 TEL(073)471-0511(代表)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における方法との相違の有無 : 有
 役員退職慰労金について、支出時に費用処理する方法から
 役員退職慰労引当金を計上する方法に変更しております。
 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無

2. 平成16年3月期第3四半期業績の概況(平成15年4月1日～平成15年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (金額の表示: 百万円未満切り捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
16年3月期第3四半期	33,090 -	7,494 -	7,217 -	3,849 -
15年3月期第3四半期	- -	- -	- -	- -
(参考)15年3月期	43,288	8,847	9,496	4,878

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
16年3月期第3四半期	104 06	-
15年3月期第3四半期	-	-
(参考)15年3月期	129 61	-

(注) 当期より四半期業績の開示を行っているため、前年同四半期の実績および増減率につきましては記載しておりません。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第3四半期	99,827	86,911	87.1	2,349 79
15年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)15年3月期	96,220	84,419	87.7	2,280 85

(注) 当期より四半期業績の開示を行っているため、前年同四半期の実績につきましては記載しておりません。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第3四半期	3,378	1,040	289	5,780
15年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)15年3月期	3,677	1,919	1,977	9,966

(注) 当期より四半期業績の開示を行っているため、前年同四半期の実績につきましては記載しておりません。

3. 平成16年3月期の連結業績予想(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	48,000	10,700	5,800	155 13

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におきましては、主力の横編機事業では、中東のトルコが下期に入り季節的要因などにより需要の減少が見られるものの、依然として従来機種を中心に好調な推移となりました。海外売上の主要地域であるアジアでは、香港・中国の設備需要に支えられ堅調に推移しました。国内市場においても、大手アパレルや商社を中心にホールガーメント®（無縫製ニット）横編機の導入が活発で、売上を伸ばしました。この結果、横編機全体では、下期において若干のペースダウンはあるものの、過去最高の販売台数を記録した前期を上回るペースで進捗しました。

デザインシステム関連事業は、国内はほぼ順調な推移となっておりますが、海外市場で減少した結果、前期を下回る売上で推移しました。

手袋靴下編機事業は、中国・韓国などのアジア市場の需要が好調で、国内市場においても手袋の用途開発を進めたことで順調な回復となり、売上は大きく伸長しました。

この結果、当第3四半期の全体の売上高は、330億90百万円となりました。

利益面におきましては、売上高の増加に加え、コストダウンへの取り組みが効を奏し、営業利益は74億94百万円となり、経常利益は為替がユーロ高に推移したことが寄与し72億17百万円、当第3四半期純利益は38億49百万円となりました。

*ホールガーメントは、株式会社島精機製作所の登録商標です。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

総資産は前連結会計年度末に比べ36億6百万円増加して、998億27百万円となりました。また、株主資本は24億91百万円増加し、869億11百万円となりました。この結果、株主資本比率は87.1%となりました。

キャッシュ・フローの状況については、営業活動において、売上債権の増加63億45百万円や法人税等の支払42億33百万円により、33億78百万円の支出となりました。投資活動においては、定期預金の取組に19億6百万円、設備投資に8億44百万円を支出しましたが、投資有価証券の売却収入等により、10億40百万円の支出となりました。また、財務活動においては、配当金の支払に13億3百万円を支出しましたが、短期借入金の増加16億円により2億89百万円の収入となりました。この結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は、前連結会計年度末に比べ41億86百万円減少し、57億80百万円となりました。

[業績予想に関する定性的情報等]

通期の業績につきましては、下期においてトルコなどで季節的要因によるスロウダウンはあるものの、当第3四半期業績も想定した範囲内の実績で推移しており、昨年10月のIKME展の効果により欧州市場の受注増が見込まれ、国内市場も好調であり、また手袋靴下編機事業における活発な需要の継続などにより、受注残高も高水準にあることから、平成16年3月期中間決算発表時の業績予想の変更はありません。

なお、個別業績予想についても同様であります。

<参考>

平成16年3月期の個別業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	46,800	10,000	5,500	147 08

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

要約連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (自平成15年4月1日 至平成15年12月31日)		前連結会計年度 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比
・ 売 上 高	33,090	100.0	43,288	100.0
・ 売 上 原 価	17,102	51.7	23,200	53.6
売 上 総 利 益	15,988	48.3	20,088	46.4
・ 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	8,493	25.7	11,241	26.0
営 業 利 益	7,494	22.6	8,847	20.4
・ 営 業 外 収 益	242	0.7	741	1.7
・ 営 業 外 費 用	519	1.5	91	0.2
経 常 利 益	7,217	21.8	9,496	21.9
・ 特 別 利 益	67	0.2	-	-
・ 特 別 損 失	846	2.5	695	1.6
税金等調整前四半期(当期)純利益	6,439	19.5	8,800	20.3
法人税、住民税及び事業税	3,237	9.8	3,655	8.4
法人税等調整額	646	1.9	289	0.7
少数株主損失	0	0.0	22	0.1
四半期(当期)純利益	3,849	11.6	4,878	11.3

[会計方針の変更]

役員退職慰労金は、従来、支出時に費用として処理しておりましたが、当連結会計期間より内規に基づく当連結会計期間末要支給額を役員退職慰労引当金として計上する方法に変更しました。

この変更により、当第3四半期連結会計期間発生額128百万円は販売費及び一般管理費に、過年度分相当額749百万円は特別損失に計上しております。この結果、従来の方法に比べ、営業利益及び経常利益はそれぞれ128百万円、税金等調整前四半期純利益は878百万円減少しております。

要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別		前連結会計年度末 (平成15年3月31日現在)	
	当第3四半期末 (平成15年12月31日現在)		金 額	構 成 比
(資 産 の 部)		%		%
・ 流 動 資 産	67,873	68.0	63,939	66.5
現 金 及 び 預 金	6,937		10,173	
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	49,010		42,705	
た な 卸 資 産	11,495		10,411	
そ の 他	1,936		1,823	
貸 倒 引 当 金	1,507		1,174	
・ 固 定 資 産	31,953	32.0	32,280	33.5
1. 有 形 固 定 資 産	18,491	18.5	18,767	19.5
建 物 及 び 構 築 物	6,082		6,414	
土 地	10,394		10,264	
そ の 他	2,014		2,088	
2. 無 形 固 定 資 産	135	0.1	132	0.1
3. 投 資 そ の 他 の 資 産	13,326	13.4	13,380	13.9
そ の 他	14,207		14,440	
貸 倒 引 当 金	881		1,060	
資 産 合 計	99,827	100.0	96,220	100.0
(負 債 の 部)				
・ 流 動 負 債	10,343	10.4	10,080	10.5
支 払 手 形 及 び 買 掛 金	4,542		4,521	
賞 与 引 当 金	590		671	
そ の 他	5,210		4,886	
・ 固 定 負 債	2,405	2.4	1,542	1.6
退 職 給 付 引 当 金	1,523		1,542	
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	878		-	
そ の 他	3		-	
負 債 合 計	12,748	12.8	11,622	12.1
(少 数 株 主 持 分)				
少 数 株 主 持 分	166	0.1	178	0.2
(資 本 の 部)				
・ 資 本 金	14,859	14.9	14,859	15.4
・ 資 本 剰 余 金	21,724	21.8	21,724	22.6
・ 利 益 剰 余 金	58,638	58.7	56,241	58.4
・ 土 地 再 評 価 差 額 金	6,661	6.7	6,675	6.9
・ そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	69	0.1	164	0.2
・ 為 替 換 算 調 整 勘 定	226	0.2	85	0.1
・ 自 己 株 式	1,491	1.5	1,481	1.5
資 本 合 計	86,911	87.1	84,419	87.7
負 債、少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 合 計	99,827	100.0	96,220	100.0

セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

(1) 当第3四半期(平成15年4月1日～平成15年12月31日)

(単位:百万円)

	横 編 機 事 業	デザインシステム 関連事業	手袋靴下 編機事業	そ の 他 事 業	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	25,676	1,328	4,073	2,012	33,090	-	33,090
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	25,676	1,328	4,073	2,012	33,090	-	33,090
営 業 費 用	16,877	820	2,686	1,683	22,067	3,528	25,595
営 業 利 益	8,799	507	1,386	329	11,022	(3,528)	7,494

(注) 当期より四半期業績の開示を行っているため、前年同四半期の実績につきましては記載しておりません。

(2) 前連結会計年度(平成14年4月1日～平成15年3月31日)

(単位:百万円)

	横 編 機 事 業	デザインシステム 関連事業	手袋靴下 編機事業	そ の 他 事 業	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	34,872	2,360	3,135	2,920	43,288	-	43,288
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	34,872	2,360	3,135	2,920	43,288	-	43,288
営 業 費 用	23,648	1,649	2,265	2,576	30,139	4,301	34,441
営 業 利 益	11,223	710	869	344	13,148	(4,301)	8,847

(注) 1. 事業区分は、売上集計区分によっております。

2. 各事業の主要な製品等

- (1) 横 編 機 事 業 ----- コンピュータ横編機、セミジャカード横編機
- (2) デザインシステム関連事業 ----- コンピュータデザインシステム、ニットCADシステム
アパレルCAD/CAMシステム
- (3) 手 袋 靴 下 編 機 事 業 ----- シームレス手袋・靴下編機
- (4) そ の 他 事 業 ----- 編機・デザインシステム用部品、エラストチカ(糸)、修理、
保守、ホテル業